

2014年2月28日  
華為技術日本株式会社

## 境界のない、繋がった生活をより多くの人々へ

### ファーウェイ、MWC2014に出展

#### 4G LTE に対応したデバイス製品で世界にさらなる可能性を提案

本参考資料は2014年2月24日にスペイン・バルセロナで発表されたプレスリリースの翻訳要約版です。

世界有数のICTソリューション・プロバイダーであるファーウェイ(中国語表記:華為技術、英語表記:HUAWEI)は、24日からスペイン・バルセロナで開催されているモバイル・ワールド・ कांग्रेस(MWC)に出展し、4G LTE に対応した世界最薄の7インチファブレット『MediaPad X1』、ファーウェイ初のウェアラブル『TalkBand B1』、エンターテインメントを楽しむのに最適な8インチタブレット『MediaPad M1』、4G LTE 対応スマートフォン『Ascend G6』、そして世界初、LTE Cat6に対応したモバイルWi-Fiルーター『E5786』を展示します。

ファーウェイ・コンシューマー・ビジネス・グループ CEO であるリチャード・ユー(Richard Yu)は次のように述べています。

「今後3年、LTE 通信に対する需要は拡大し、対応製品への需要は、さらに高まるでしょう。ファーウェイは、LTE ネットワークのリーディングプロバイダーとして、通信事業を手がけていることを強みに製品開発に取り組んでおり、4G LTE 時代に生きるより多くの人たちに国境のない生活を提供します」

- 『MediaPad X1』は、スマートフォンとタブレットの両機能を取り入れ、優れたモバイル体験を提供します。重さ239g、厚さ7.18mmのスリムかつ軽量のボディで、片手にも簡単に操作が可能です。7インチ(1200 x 1920) LTPS HD 10ポイント キャパシティブ・タッチスクリーンは、本体前面の約80%を画面が占める挟額縁になっており、鮮明でダイナミックなビジュアルが体験できます。また、5000mAh バッテリーにより、連続待受時間21日、5日間以上の連続使用が可能です。
- Bluetooth™ 4.1 ワイヤレスイヤフォンによる‘通話’と日常生活の‘追跡’が可能な『TalkBand B1』は、1.4インチ型フレキシブル OLED ディスプレイで、最大7時間の連続通話が可能です。ワイヤレス通話は、Android 2.3以上/iOS 5.0以上のデバイスに対応し、また、NFC 経由で簡単にペアリングすることができます。さらに、歩数、歩行距離、消費カロリーの追跡ができるので、健康管理に役立ちます。また、90mAhのバッテリーで、6日間待受可能です。

#### 【報道関係各位の問い合わせ先】

ファーウェイ・ジャパン 端末広報担当 小笠原 彩

TEL: 03-4332-9260 E-mail: Aya.Ogasawara@huawei.com

ファーウェイ・ジャパン/デバイス製品 PR 事務局(株式会社イニシャル内) 担当: 中谷/牧野

TEL: 03-5572-6064 FAX: 03-5572-6065 Mail: huawei@vectorinc.co.jp

- エンターテインメントを楽しむのに最適な『MediaPad M1』は、1.6 GHz クアッドコア・プロセッサ、独自の SWS テクノロジーを搭載した 8 インチ型 800 x 1280 HD IPS マルチタッチ・キャパシティブ・スクリーン、また高品質なサウンドとステレオ効果が楽しめる前面デュアルスピーカー・デュアルマイクが特徴です。さらに 4800 mAh バッテリーは、1回の充電で 8 時間の動画再生をサポートします。
- 最大 150Mbps のダウンロードスピードを実現する 4G LTE 通信に対応したスマートフォン『Ascend G6 4G』は、鮮やかな色彩表現が特長の 4.5 インチ qHD LCD ディスプレイ、1.2 GHz クアッドコア・プロセッサ、2000mAh バッテリーを搭載し、電力消費を最大 30%抑える省電力機能も装備しています。
- 世界初の 802.11ac 2x2 MIMO をサポートするモバイル Wi-Fi『E5786』は、キャリアアグリゲーションによって 300Mbps の超高速通信に対応し、優れた接続安定性を実現します。また、最大 10 台のデバイスと同時接続が可能です。

今回の MWC 2014 では、CES2014 の展示をさらに進化させ、ウルトラ・ワイド・ブロードバンド(UWB)時代のニーズに応える、デュアル・アップリンクの Home Gateways を通じた接続環境を提案します。

Home Gateways は、VDSL および GE (ギガビット・イーサネット) ネットワーク上で動作する固定ネットワークデバイスで、VDSL + GE + LTE 統合ハイブリッドデバイスでもあり、ご家庭内において、さらに高速で統合された接続環境を実現します。

今回の MWC で展示されている、次世代 OTT ボックス『M220』は、高解像度で動画が楽しめるメディアデコーダーチップを搭載しているほか、ご家庭で、テレビ・タブレット・スマートフォンなどの多彩なデバイスでエンターテインメントコンテンツが楽しめます。さらに、通信事業者向けにデジタル著作権の保護も強化されています。

スマートフォンにおいては、TD-LTE キャリア・アグリゲーション(CA)ネットワークに対応し、最大 220Mbps のダウンロードスピードを実現する初の 4G LTE 製品が公開されています。ファーウェイは、異なる周波数のバンドを複数集約して利用することにより、帯域幅の拡大することに取り組んでおり、これは、お客様により高速なモバイルブロードバンド体験を提供したいと考える通信事業者にとっても有益な進化であると考えています。

さらにブースでは、H.264 の後続フォーマットとなる新業界標準 H.265 の高効率動画符号化 (HEVC) フォーマットのデモンストレーションを行っています。この新フォーマットは、ストリーミング、エンコード品質、プロセス、タイミングの向上と、1 - 2 Mbps と 720 P (1280 x 720) の割合で標準画質の音声・動画を転送するため、近年拡大している外出先で動画を楽しむお客様のニーズに応えます。

**【報道関係各位の問い合わせ先】**

ファーウェイ・ジャパン 端末広報担当 小笠原 彩

TEL: 03-4332-9260 E-mail: Aya.Ogasawara@huawei.com

ファーウェイ・ジャパン/デバイス製品 PR 事務局(株式会社イニシャル内) 担当: 中谷/牧野

TEL: 03-5572-6064 FAX: 03-5572-6065 Mail: huawei@vectorinc.co.jp